

6 バリアフリー化に向けた取組

6.1 特定事業

(1)特定事業の概要

- 特定事業は、生活関連施設、生活関連経路等のバリアフリー化を具体化する事業のことをいい、基本構想の要となります。
- 特定事業には、「公共交通特定事業」、「道路特定事業」、「路外駐車場特定事業」、「都市公園特定事業」、「建築物特定事業」、「交通安全特定事業」の6つの事業があります。
- 本基本構想で、特定事業を定めた場合、特定事業の実施者は特定事業計画の作成と、事業実施が求められます。(新施設は移動円滑化基準への適合義務が生じますが、既存施設は努力義務となります)

表-13.特定事業の事業内容

特定事業名	特定事業の内容
公共交通 特定事業	特定旅客施設におけるバリアフリー設備（エレベーター、エスカレーター等）の整備、これに伴う特定旅客施設の構造の変更
道路特定事業	道路におけるバリアフリー化のための施設・工作物（歩道、道路用エレベーター、通行経路の案内標識等）の設置
路外駐車場 特定事業	特定路外駐車場におけるバリアフリー化のために必要な施設（車いす利用者が円滑に利用できる駐車施設等）の整備
都市公園 特定事業	都市公園におけるバリアフリー化のために必要な特定公園施設（休憩所、トイレ、駐車場、標識等）の整備
建築物 特定事業	特別特定建築物におけるバリアフリー化のために必要な建築物特定施設(出入口、廊下、階段、昇降機、駐車場、客室等)の整備 全部又は一部が生活関連経路である特定建築物における生活関連経路のバリアフリー化のために必要な建築物特定施設の整備
交通安全 特定事業	バリアフリー化のために必要な信号機、道路標識又は道路標示の設置（高齢者、障がい者等による道路の横断の安全を確保するための機能を付加した信号機、歩行者用道路であることを表示する道路標識、横断歩道であることを表示する道路標示の設置等） バリアフリー化のために必要な生活関連経路を構成する道路における違法駐車行為の防止（違法駐車行為にかかる車両の取り締まりの強化、違法駐車行為の防止についての広報活動及び啓発活動等）

- 特定事業のスケジュールは、2020年度（令和2年度）を起点に、短期（概ね5年以内）、中期（概ね10年以内）、長期（概ね10年以上）の3段階で検討しています。
- 初年度の2020年度（令和2年度）には、特定事業の実施計画である特定事業計画（特定事業を実施する対象、特定事業の内容、実施期間、実施に際し配慮すべき重要事項等を記載）を各事業者にて作成します。

1年目 (2020年度)	2年目 (2021年度)	3年目 (2022年度)	4年目 (2023年度)	5年目 (2024年度)	6年目 (2025年度)	7年目 (2026年度)	8年目 (2027年度)	9年目 (2028年度)	10年目 (2029年度)	11年目以降
短期					中期					長期
特定事業計画の策定				基本構想の見直し						

(2)公共交通特定事業

- 那覇バスターミナル、県庁前駅、旭橋駅は、エレベーター等の施設が整備されている比較的新しい施設であり、大幅な改修は現実的ではありません。
- 改札から周辺施設への案内や、時刻表、路線図等の見やすさの向上などソフト面での対応が主に対応します。
- 高齢者、障がい者等と接する機会も多いことから、交通事業者におけるバリアフリー対応マニュアルの作成や、バリアフリー講座の実施などを行います。
- バス停においては、時刻、路線表示が小さく見づらい、わかりづらいとの指摘（まち歩き点検）もあり、大きな文字での表示や、低床バスの表示追加などの取組を行います。

表-14.旅客施設の特定事業

施設名	現状	特定事業
県庁前駅	<ul style="list-style-type: none"> ・自由通路と歩道は、エレベーター、エスカレーターで接続 ・自由通路を通じて、パレットくもじ、那覇バスターミナルなどの施設と連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺施設の案内サインの設置(県庁前駅のみ) ・駅係員のバリアフリーの接遇向上
旭橋駅	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口には駅員が常駐、遅れや運休状況も表示できる表示板が設置 ・券売機も含め、車いす対応 	
県庁北口バス停	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停方向への点字ブロックが設置 ・ベンチと上屋が設置 ・時刻表等の提供情報の文字が小さい ・低床バスの情報が示されていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの正着推進 ・時刻表、路線図等の見やすさ向上
那覇バスターミナル	<ul style="list-style-type: none"> ・旭橋駅自由通路からエスカレーター、那覇OPAからエレベーターで接続 ・待合所には、タッチパネル式のバスの案内板を設置 ・時刻表等の提供情報の文字が小さい ・低床バスの情報が示されていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの正着推進 ・エレベーターへの案内サインの整備

1)県庁前駅

施設名	県庁前駅				
施設管理者	駅構内：沖縄都市モノレール 自由通路：那覇市				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす対応 ・視覚障がい者対応 ・エレベーターまで視覚障がい者誘導用ブロックあり ・自由通路と歩道は、エレベーター、エスカレーターで接続 ・自由通路を通じて、パレットくもじなどの施設と連絡 ・窓口には駅員が常駐、遅れや運休状況も表示できる表示板が設置 ・券売機も含め、車いす対応 				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・移動利便性の向上に向けたサインの充実 ・バリアフリー対応のハードを活用したソフト面でのサービス向上 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	周辺施設の案内サインの設置	改札出口付近の総合案内版周辺での案内サインの拡充や、自由通路など周辺施設への経路上での連続的なサインの設置	●	●	
事業②	駅係員のバリアフリーの接遇向上	駅係員にサービス介助士の資格取得の義務化を継続実施	●	●	●

短期：～5年、中期：～10年、長期：10年～

2)旭橋駅

施設名	旭橋駅				
施設管理者	駅構内：沖縄都市モノレール 自由通路：南部国道事務所、那覇市				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす対応 ・エレベーター入口まで視覚障がい者誘導用ブロックあり ・エレベーターの使用方法及び点字対応案内図あり ・自由通路と歩道は、エレベーター、エスカレーターで接続 ・自由通路を通じて、那覇バスターミナルなどの施設と連絡 ・窓口には駅員が常駐、遅れや運休状況も表示できる表示板が設置 ・券売機も含め、車いす対応 				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・移動利便性の向上に向けたサインの充実 ・バリアフリー対応のハードを活用したソフト面でのサービス向上 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	駅係員のバリアフリーの接遇向上	駅係員にサービス介助士の資格取得の義務化を継続実施	●	●	●

短期：～5年、中期：～10年、長期：10年～

3) 県庁北口バス停

施設名	県庁北口バス停				
施設管理者	バス事業者（琉球バス交通、那覇バス、沖縄バス、東陽バス）				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす一部対応 ・バス停方向への点字ブロック設置 ・ベンチと上屋が設置 				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・バス利用環境の向上 ・時刻表の文字サイズの拡大や低床バス表示など表示内容の見やすさ、わかりやすさの向上 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	バスの正着推進	運輸規則第38条、第39条で定める従業員に対する指導監督のひとつとして、バス停への正着についても機会をとらえて継続的に指導を実施	●	●	●
事業②	時刻表、路線図等の見やすさ向上	時刻表の文字サイズの拡大や、大型の路線図の設置等	●		

短期：～5年、中期：～10年、長期：10年～

4)那覇バスターミナル

施設名	那覇バスターミナル、カフーナ旭橋				
施設管理者	那覇バスターミナル（株）、旭橋都市再開発（株）				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす対応 ・エレベーター、トイレ入口、バス乗車口への視覚障がい者誘導用ブロックあり ・旭橋駅自由通路からエスカレーター、カフーナ旭橋内からエレベーターで接続 ・待合所には、タッチパネル式のバスの案内板を設置 ・案内窓口には、バリアフリー対応マニュアルを設置 				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・バス利用環境の向上 ・時刻表の文字サイズの拡大や低床バス表示など表示内容の見やすさ、わかりやすさの向上 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	バスの正着推進	運輸規則第38条、第39条で定める従業員に対する指導監督のひとつとして、バス停への正着についても機会をとらえて継続的に指導を実施	●	●	●
事業②	エレベーターへの案内サインの整備	旭橋駅自由通路からバスターミナルに向かうためのエレベーターへの案内サインの整備		●	

短期:~5年、中期:~10年、長期:10年~

(3)道路特定事業

- 有効幅員が狭く、歩道に凹凸があるなど、バリアフリーの観点から問題が大きい市道久茂地松尾線（一銀通り）、市道久茂地 9 号（病院通り）は、改築が計画されており、全面的な改築によりバリアフリー化を図ります。
- パレットくもじ周辺、県庁周辺の視覚障がい者誘導用ブロックは、歩道の舗装と同系色で見づらく、また、ブロックの長さが短いなど改良の必要性がありますが、全面的な対応となるため、舗装の張替え補修など大規模修繕にあわせた実施を検討します。
- 歩道と車道の段差が大きく、車いすでの通行が困難、グレーチングの溝が広いなど部分的に問題がある箇所については、局所的な改善で対応します。
- 那覇バスターミナルと県道 39 号線を結ぶ自由通路及びエレベーターについては、2020 年度夏に供用開始予定となっています。

表-15.道路の特定事業

生活関連経路名	現状	特定事業
県道 39 号線_那覇 BT～市役所前	<ul style="list-style-type: none"> ・グレーチングの溝が広い所がある ・歩道と車道の段差が大きい 	<ul style="list-style-type: none"> ・局所的な改善による歩道と車道の段差の緩和 ・局所的な改善によるグレーチングの処置
県道 39 号線_市役所前～県庁北口	<ul style="list-style-type: none"> ・電線地中化が実施されており、有効幅員 2m が確保されている ・パレット側については、視覚障がい者誘導用ブロックが歩道の舗装と同系色であるため見づらく、またブロックの長さが短くわかりにくい ・県庁側については歩道の凸凹が目立つ 	<ul style="list-style-type: none"> ・舗装の破損個所の定期的な修繕 ・舗装の全面張替え時における視覚障がい者誘導用ブロックの改善
県道 39 号線（国際通り）_県庁北口～松尾	<ul style="list-style-type: none"> ・電線地中化が実施されており、有効幅員 2m 確保されている。 ・歩道と車道の段差は、2cm に抑えられており、重点整備地区におけるモデル的な道路空間となっている。 ・歩道上での路上駐輪、看板設置、商品の張り出しが目立つ 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題のある横断歩道部の縁石の改修 ・舗装の破損個所の定期的な修繕 ・歩道での路上駐輪、看板設置、商品の張り出しの防止呼びかけの継続実施

表 16.道路の特定事業

施設名	現状	特定事業
県道42号線（御成橋通り）	<ul style="list-style-type: none"> 有効幅員2mが確保されている。 視覚障がい者誘導用ブロックが歩道の舗装と同系色であるため見づらく、またブロックの長さが短くわかりにくい 	<ul style="list-style-type: none"> 舗装の全面張替え時における視覚障がい者誘導用ブロックの修繕
市道久茂地松尾線（一銀通り）	<ul style="list-style-type: none"> 有効幅員2mが確保されていない グレーチングの溝が広い所がある 	<ul style="list-style-type: none"> 道路改築（有効幅員2mの確保、電線地中化等） なはーとへの案内サインの整備
市道久茂地9号（病院通り）	<ul style="list-style-type: none"> 有効幅員2mが確保されていない グレーチングの溝が広い所がある 視覚障がい者誘導用ブロックは一部区間のみ設置 飲食店周辺での路上駐停車、看板の張り出しが目立つ 	<ul style="list-style-type: none"> 道路改築（有効幅員2mの確保、電線地中化等） なはーとへの案内サインの整備
市道泉崎北線	<ul style="list-style-type: none"> 有効幅員2mが確保されている 視覚障がい者誘導用ブロックと歩道の色が同系色で見づらい 市役所前交差点以外は、歩道と車道の段差が大きい 	特になし
市道泉崎7号	<ul style="list-style-type: none"> 植樹マスが視覚障がい者誘導用ブロックと近接しており、視覚障がい者が安全に通行できない（県庁側） 歩道の凸凹が目立つ 	特になし

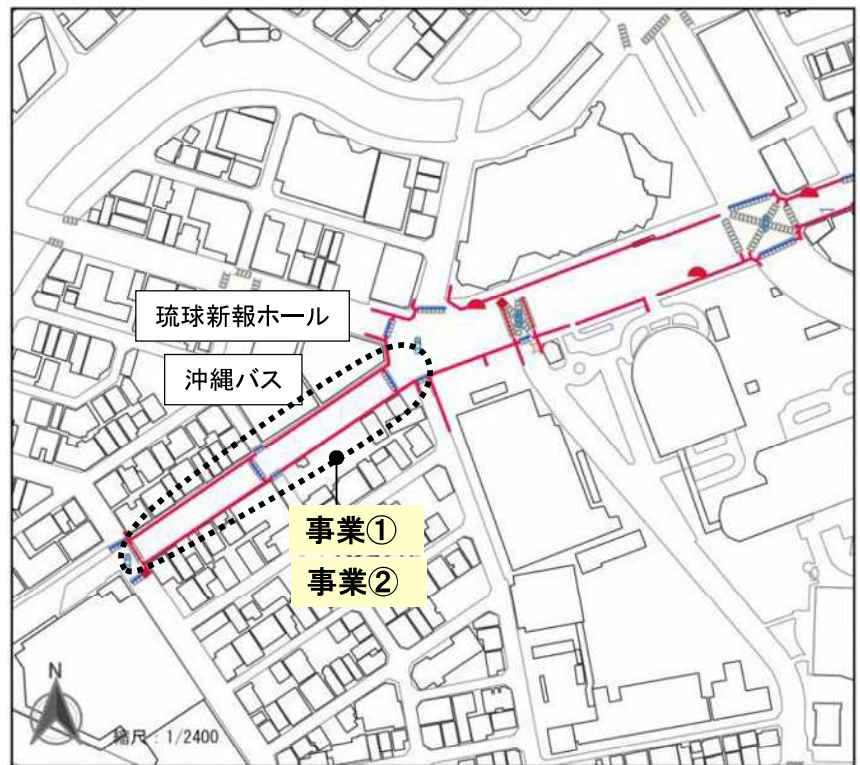
1) 県道 39 号線

施設名	県道 39 号線_那覇 BT～市役所前				
施設管理者	沖縄県				
バリアフリー化の 対応状況	・音響式信号機設置				
バリアフリー化の 課題	・歩道と車道の段差緩和、溝が広いグレーチングの処置などバリアフリーに配慮した通行空間の整備				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	局所的な修繕による歩道と車道の段差の緩和	局所的な改善によるバリアフリーに配慮した歩道と車道の段差の緩和		●	
事業②	局所的な改善によるグレーチングの処置	局所的な改善によるグレーチングの処置	●		

短期: ~5 年、中期: ~10 年、長期: 10 年~

凡例

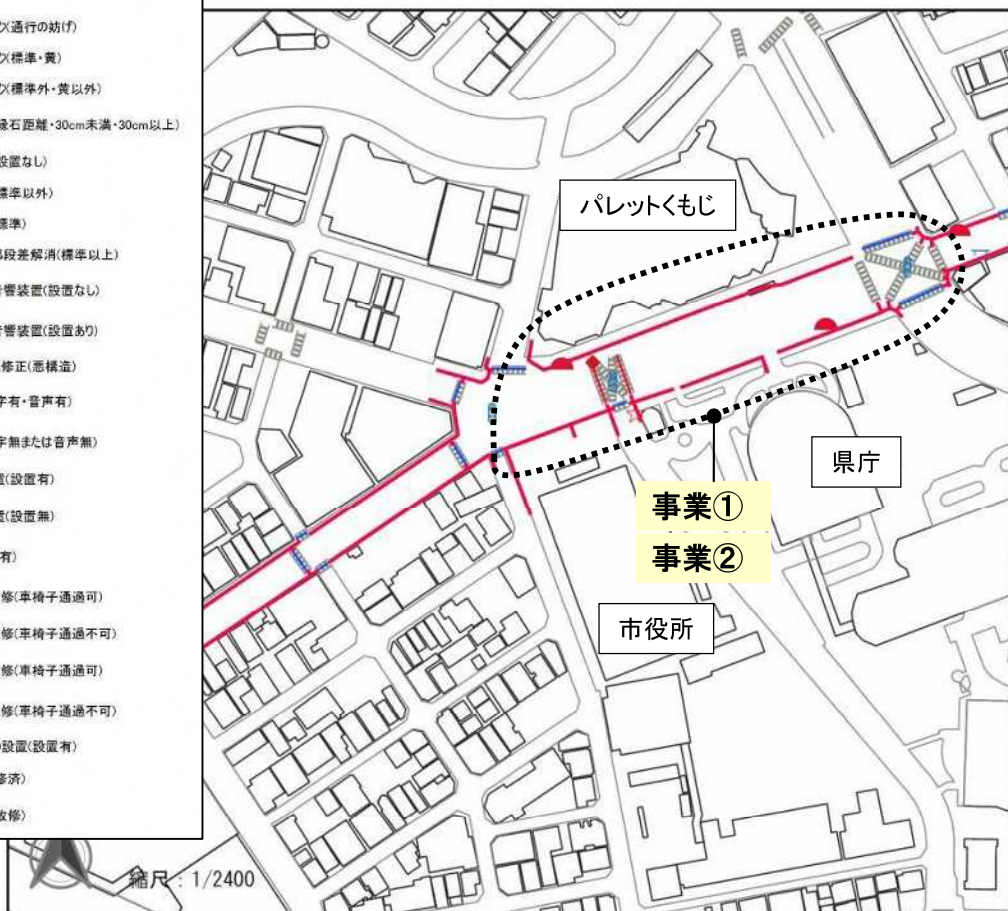
- ☆ 01.点状・線状ブロック通行の妨げ
- 01.点状・線状ブロック標準・黄
- 01.点状・線状ブロック標準外・黄以外
- 02.エスコートゾーン(緑石距離・30cm未満・30cm以上)
- 02.エスコートゾーン(設置なし)
- 02.エスコートゾーン(標準以外)
- 02.エスコートゾーン(標準)
- 03.横断歩道接続部段差解消(標準以上)
- 04.視覚障害者用音響装置(設置なし)
- 04.視覚障害者用音響装置(設置あり)
- 05.排水施設の溝幅修正(悪構造)
- 07.案内板設置(点字有・音声有)
- 07.案内板設置(点字無または音声無)
- 11.多目的トイレ設置(設置有)
- 11.多目的トイレ設置(設置無)
- 12.ベンチ設置(設置有)
- 13.公園出入口の改修(車椅子通過可)
- 13.公園出入口の改修(車椅子通過不可)
- 14.公園内通路の改修(車椅子通過可)
- 14.公園内通路の改修(車椅子通過不可)
- 15.スロープ表示板の設置(設置有)
- 16.トイレの改修(改修済)
- 16.トイレの改修(未改修)



施設名	県道 39 号線_市役所前～県庁北口				
施設管理者	沖縄県				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 電線地中化が実施されており、有効幅員 2m が確保されている 音響式信号機設置 				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> 県庁側の歩道の凸凹の改善など車いす使用者に配慮した通行空間の整備 歩道と同系色で見づらい視覚障がい者誘導用ブロックの改善など視覚障がい者に配慮した通行空間の整備 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	・舗装の破損個所の定期的な修繕	舗装の破損個所の定期的な修繕	●	●	●
事業②	・舗装の全面張替え時における視覚障がい者誘導用ブロックの修繕	舗装の全面張替え時における視覚障がい者誘導用ブロックの修繕			●

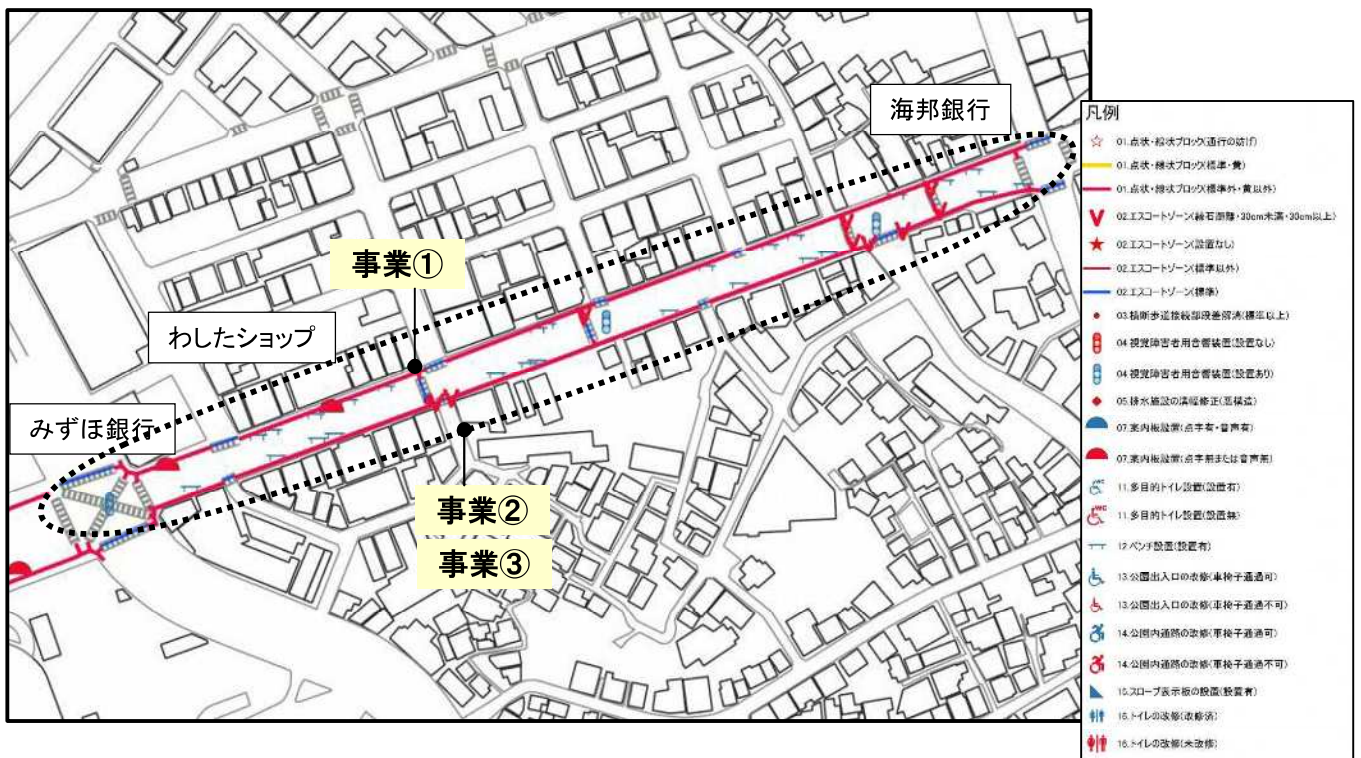
短期：～5 年、中期：～10 年、長期：10 年～

凡例	
☆	01.点状・線状ブロック通行の妨げ
—	01.点状・線状ブロック標準・黄
—	01.点状・線状ブロック標準外・黄以外
V	02.エスコートゾーン(線石距離・30cm未満・30cm以上)
★	02.エスコートゾーン(設置なし)
—	02.エスコートゾーン(標準以外)
—	02.エスコートゾーン(標準)
●	03.横断歩道接続部段差解消(標準以上)
●	04.視覚障害者用音響装置(設置なし)
●	04.視覚障害者用音響装置(設置あり)
◆	05.排水施設の溝幅修正(溝横差)
●	07.案内板設置(点字有・音声有)
●	07.案内板設置(点字無または音声無)
♿	11.多目的トイレ設置(設置有)
♿	11.多目的トイレ設置(設置無)
♿	12.ベンチ設置(設置有)
♿	13.公園出入口の改修(車椅子通過可)
♿	13.公園出入口の改修(車椅子通過不可)
♿	14.公園内通路の改修(車椅子通過可)
♿	14.公園内通路の改修(車椅子通過不可)
♿	15.スロープ表示板の設置(設置有)
♿	16.トイレの改修(改修済)
♿	16.トイレの改修(未改修)



施設名	県道 39 号線(国際通り)_県庁北口～松尾				
施設管理者	沖縄県				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・電線地中化が実施されており、有効幅員 2m 確保されている。 ・歩道と車道の段差は、2cm に抑えられており、重点整備地区におけるモデル的な道路空間となっている。 ・音響式信号機設置 				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道での路上駐輪、看板、商品の張り出しの防止によるバリアフリー化された通行空間の有効活用 ・良好な通行空間の確保に向けた維持管理 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	問題のある横断歩道部の縁石の改修	バリアフリーに配慮した改修	●		
事業②	舗装の破損個所の定期的な修繕	舗装の破損個所の定期的な修繕	●	●	●

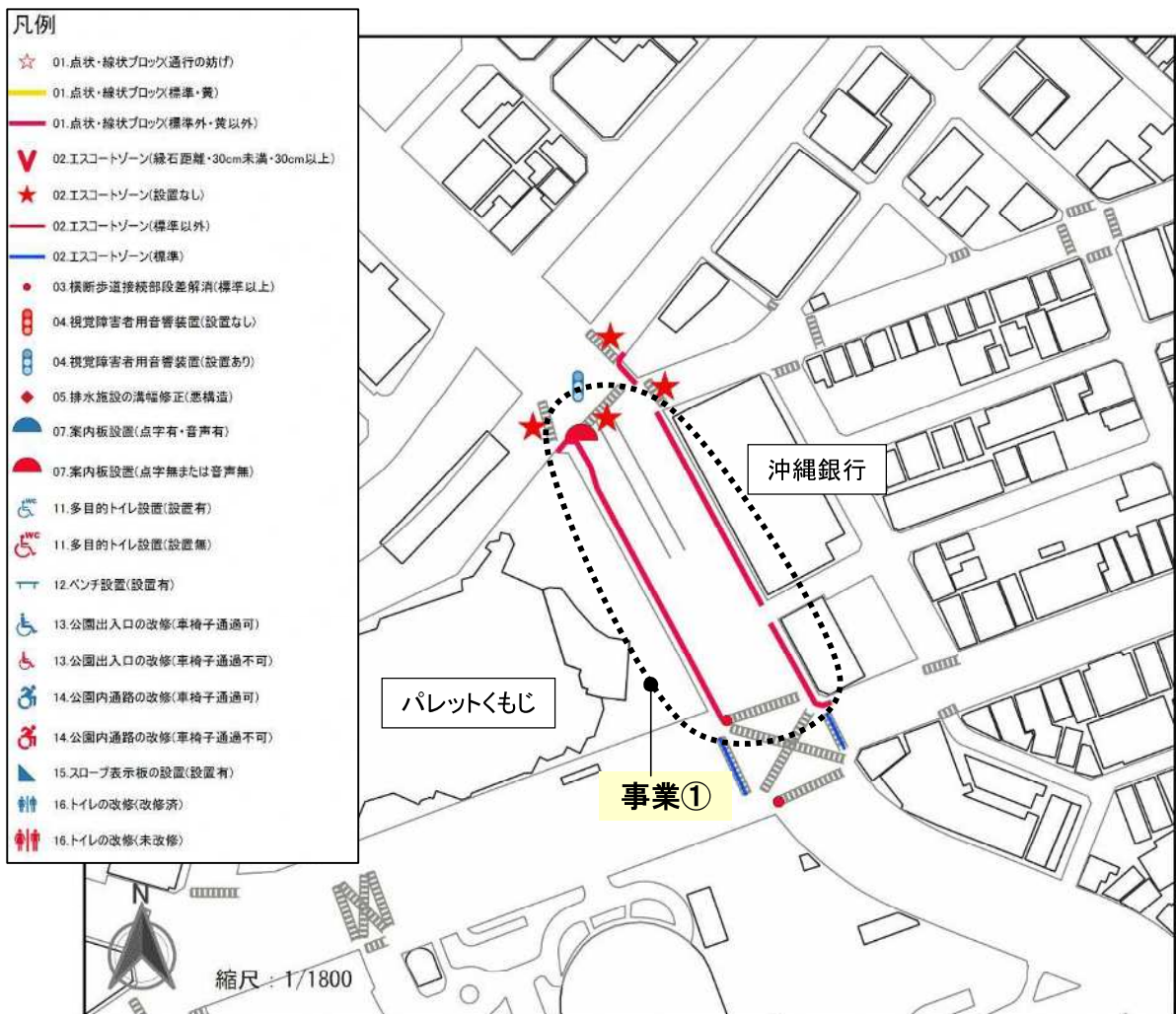
短期: ~5 年、中期: ~10 年、長期: 10 年~



2) 県道 42 号線

施設名	県道 42 号線(御成橋通)				
施設管理者	沖縄県				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 有効幅員 2m が確保されている。 音響式信号機設置 				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> 歩道と同色系で見づらい視覚障がい者誘導用ブロックの改善など視覚障がい者に配慮した通行空間の整備 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
	事業①	舗装の全面張替え時における視覚障がい者誘導用ブロックの修繕			●

短期: ~5 年、中期: ~10 年、長期: 10 年~



3)市道久茂地松尾線(一銀通り)

施設名	市道久茂地松尾線(一銀通り)				
施設管理者	那覇市				
バリアフリー化の対応状況	—				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・全面改築によるバリアフリー化の推進 ・なは一とへのアクセス道路としてのサイン整備 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	道路改築	道路改築による有効幅員2.0mの確保、電線地中化によるバリアフリー化	●	●	●
事業②	なは一とへの案内サイン整備	建設中の那覇文化芸術劇場なは一とへの案内サインの整備(サイン、デザインに関する基準や関係課との調整の範囲内で対応)	●	●	

短期:~5年、中期:~10年、長期:10年~



4)市道久茂地9号(病院通り)

施設名	市道久茂地9号(病院通り)				
施設管理者	那覇市				
バリアフリー化の対応状況	—				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・全面改築によるバリアフリー化の推進 ・なは一とへのアクセス道路としてのサイン整備 ・改築後の良好な通行空間の確保に向けた維持管理 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	道路改築	道路改築による有効幅員2.0mの確保、電線地中化によるバリアフリー化	●	●	
事業②	なは一とへの案内サイン整備	建設中の那覇文化芸術劇場なは一とへの案内サインの整備	●	●	

短期:~5年、中期:~10年、長期:10年~



(4)路外駐車特定事業

- 路外駐車場では、路外駐車場と道路との出入りや、車いす利用者用駐車施設と通路におけるバリアフリー化が求められます。
- 立体駐車場では、エレベーターが整備されており、エレベーターまでの案内が充実することで、より車いす利用者等の利便性が高まります。
- 重点整備地区では、さらなる車いす利用者用駐車施設の整備や、車いす利用者用駐車施設の満空情報の提供も望まれます。

表 17.路外駐車施設の特定事業

施設名	現状	特定事業
県民地下駐車場	・車いす利用者用駐車施設が整備されている	特になし
NPC カフーナ旭橋 A パーキング	・車いす利用者用駐車施設が整備されている	・車いす利用者用駐車施設の増設
NPC りうぼうくもじ駐車場	・車いす利用者用駐車施設が未整備 ・エレベーター前に段差がある	特になし
NPC 那覇市役所本庁舎駐車場	・車いす利用者用駐車施設が整備されている	特になし

1) NPC カフーナ旭橋 A パーキング

施設名	NPC カフーナ旭橋 A パーキング				
施設管理者	日本パーキング（株）、旭橋都市再開発（株）				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす対応。 ・視聴覚障がい者に対応。 ・エレベーター設置、点字ボタンあり。 ・車いす利用者用駐車施設設置。 ・盲導犬用補助トイレ設備整備完了 				
バリアフリー化の課題	・バリアフリー化された施設の活用に向けたサービス向上				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	車いす利用者用駐車施設の増設	一般用駐車スペースの車いす利用者用駐車施設への転用	●		

短期：～5年、中期：～10年、長期：10年～

(5)都市公園特定事業

- 重点整備地区には、美栄橋公園、緑ヶ丘公園の都市公園があります。
- 美栄橋公園は、芝生で整備されており、車いす利用者を想定しておらず、バリアフリー化が図られておりません。
- 緑ヶ丘公園は、一部供用開始区域もありますが、入口付近が一部、未整備となっています。
- 緑ヶ丘公園の重点整備地区内のトイレはバリアフリー化されておらず、対応が求められます。

表-18.都市公園の特定事業

施設名	現状	特定事業
美栄橋公園	<ul style="list-style-type: none"> ・入口に車止めが設置されており、車いすで利用できない ・バリアフリーのトイレがあり、歩道からはアクセスできるが、園内からはアクセスできない 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園入口部の改修 ・多目的トイレへの経路整備 ・車いす利用者の休憩場所の整備
緑ヶ丘公園	<ul style="list-style-type: none"> ・公園入口が一部、未整備 ・重点整備地区内にあるトイレはバリアフリー非対応であり、近くの園路と高低差がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的トイレの設置 ・公園入口部の改修

1)美栄橋公園

施設名	美栄橋公園				
施設管理者	那覇市				
バリアフリー化の対応状況	・バリアフリーのトイレがあり、歩道からはアクセスできるが、園内からはアクセスできない。				
バリアフリー化の課題	・車いす利用者に対応した動線整備				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	公園入口部の改修	公園のゲート性を高め、誰でも利用しやすくするために入口部を改修	●	●	
事業②	多目的トイレへの経路整備	園内から多目的トイレを利用できる園路の整備	●	●	
事業③	車いす利用者の休憩場所の整備	園内に車いす利用者が休憩できる場所を整備	●	●	

短期：～5年、中期：～10年、長期：10年～

2) 緑ヶ丘公園

施設名	緑ヶ丘公園				
施設管理者	那覇市				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 園路が整備されている 				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> 公園入口のゲート性の向上 車いす使用者に対応した動線整備 多目的トイレの整備 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	多目的トイレの設置	園路近くでの多目的トイレの整備		●	
事業②	公園入口部の改修	公園のゲート性を高め、誰でも利用しやすくするために入口部を改修	●	●	

短期: ~5年、中期: ~10年、長期: 10年~



(6)建築物特定事業

- 建築物の大規模修繕時は、移動円滑化基準に基づいたバリアフリー化が行われます。
- 大規模修繕時以外の建築物のバリアフリー化は、多額の費用と、長期間を要することから、道路と建物入口とのバリアフリー化を基本に考えます。なお、道路と建物入口とのバリアフリー化は民地側の敷地で対応します。
- また、サインの整備や、案内所、フロント等でのバリアフリー対応状況の表示、事業所でのバリアフリー案内マニュアルの作成などソフト面の施策も実現性の高い施策として実施を推進します。
- 沖縄県ではバリアフリーに関するピクトグラムが作成されており、ピクトグラムを活用した表示も推進します。

マーク 通常/反転	意味	説明
	一般駐車場	一般駐車場あり。
	車いす使用者駐車場	車いす使用者駐車場あり。
	段差なし	2センチメートル以上の段差がなく、車いすで出入り可能。

マーク 通常/反転	意味	説明
	1段段差	1段段差があり、少なくとも一人の介助者が必要。
	2段以上の段差	2段以上の段差があり、出入りが困難。
	自動ドア	出入口の自動ドア
	案内受付	案内受付あり。
	点字情報	点字案内、点字設備等あり。
	音声案内	音声案内あり。
	点字ブロック	点字誘導ブロック
	文字情報提供	電光掲示板、ディスプレイ等による情報提供。
	洋式トイレ	一般用の洋式トイレ
	車いす用トイレ	車いす使用者が利用できるトイレ
	乳幼児用設備	ベビーベッド又はベビーチェア等乳幼児用設備が設置されているトイレ
	一般エレベーター	一般のエレベーター
	車いす対応エレベーター	操作盤が操作でき、中で回転が可能。

マーク 通常/反転	意味	説明
	階段昇降	車いす使用者が利用できる階段昇降
マーク 通常/反転	意味	説明
	階段	階段だけの建物
	車いす対応客室	車いす使用者が利用できるトイレ、浴室付き部屋
	聴覚障害者対応客室	光点滅、体感振動ベッドにより緊急警報を伝えます
	車いす用観覧席	車いすのまま観覧可能な客席
	聴覚者用ループ付き	補聴器使用者に対し、純度の高い音声等を提供できます。
	手話通訳対応	手話通訳の対応が可能。
	車いす貸出し	有料または無料で車いすの貸出しを行っている施設
	キャッシュコーナー	車いすのままATMが使用可能。
	人的介助	人的対応が可能な施設
	授乳室	授乳室あり

マーク 通常/反転	意味	説明
	レストランの点字メニュー	点字の飲食メニューあり。
	車いす対応通路	車いすで利用できるように整備されています。
	水飲み場	車いすで利用できる水飲み場
	ベビーベッド	乳幼児のおむつ交換や着替えのために使うベッド。
	ベビーチェア	乳幼児連れの方がトイレ使用时に乳幼児を座らせます。
	キッズスペース	幼児を遊ばせるための場所。

図-25 沖縄県福祉マーク



図-26 福井県のバリアフリー表示の例

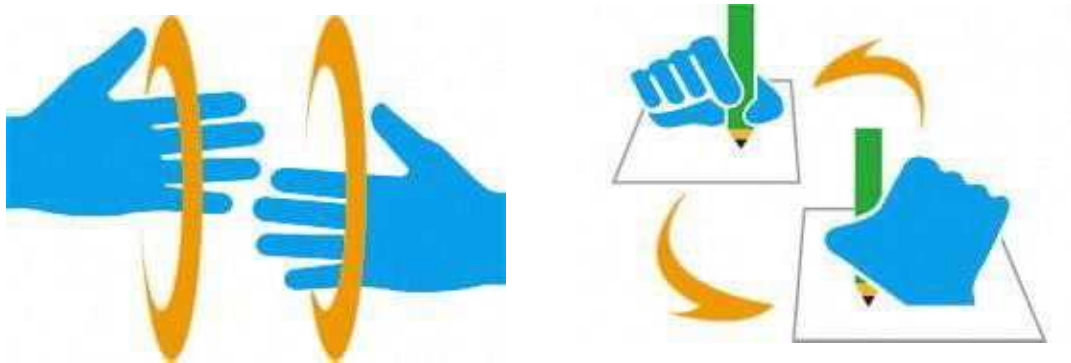


図-27 手話可・筆談可の表示(全日本ろうあ連盟)

1)官公庁等

表 19.官公庁等の特定事業

施設名	現状	特定事業
那覇市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・総合案内所を1階に設置 ・建物入口にインターホンを設置 ・建物内の案内サインが充実 ・総合案内所に筆談ボードを設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・建物入口での盲導鈴の設置 ・総合案内所での聴覚障がい者への対応向上 ・バリアフリー対応状況の表示 ・バリアフリー対応マニュアルの設置
沖縄県庁	<ul style="list-style-type: none"> ・総合案内所を1階に設置、ただし、1階が道路から高い位置にある ・スロープの入口がわかりにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ・スロープのサインの整備 ・高低差がない方向からの案内誘導 ・バリアフリー対応状況の表示
沖縄銀行本店	<ul style="list-style-type: none"> ・ATM 近くまで視覚障がい者誘導用ブロックで案内 ・車いす専用のATM 設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー対応状況の表示 ・バリアフリー講習の実施
みずほ銀行那覇支店	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障がい者誘導用ブロックが未設置 ・歩道と建物入口に段差がある ・ATM は車いす対応 ・バリアフリー対応マニュアル作成済み 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー対応状況の表示 ・バリアフリー講習の実施

①那覇市役所

施設名	那覇市役所				
施設管理者	那覇市				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす対応 ・視覚障がい者対応 ・エレベーターまで視覚障がい者誘導用ブロックあり ・建物入口にインターホンを設置 ・建物内の案内サインが充実 				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーに配慮した細かな配慮 ・バリアフリーに関する情報発信の充実 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	入口での盲導鈴の設置	インターホンは設置されているが、より視覚障がい者の誘導を円滑にするため入口に盲導鈴を設置	●		
事業②	総合案内所での聴覚障がい者への対応向上	既存の筆談に加え、コミュニケーションボードの設置等	●		
事業③	バリアフリー対応状況の表示	建物入口や、カウンター等でバリアフリーの対応状況を表示したサイン等を設置	●		
事業④	バリアフリー対応マニュアルの設置	ハード整備以外にも、バリアフリーに配慮した接遇やコミュニケーション等に関するマニュアルを作成し、配布（参考：沖縄県、観光バリアフリー対応マニュアル、公共サービス窓口における配慮マニュアル）	●		

短期：～5年、中期：～10年、長期：10年～

②沖縄県庁

施設名	沖縄県庁				
施設管理者	沖縄県				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす対応 ・視覚障がい者一部対応 ・エレベーター設置 ・受付まで視覚障がい者誘導用ブロックあり ・総合案内所を1階に設置 ・総合案内所にはバリアフリー対応マニュアルを設置 				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・道路と建物入口の高低差を考慮した、車いす利用者へのわかりやすい案内誘導 ・バリアフリーに関する情報発信の充実 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	スロープのサインの整備	既設の県庁正面のスロープのサイン整備	●		
事業②	高低差がない方向からの案内誘導	正面以外の市役所側など高低差がない方向からの誘導ルートの設定及び情報発信		●	
事業③	バリアフリー対応状況の表示	建物入口や、カウンター等でバリアフリーの対応状況を表示したサイン等を設置		●	

短期: ~5年、中期: ~10年、長期: 10年~

③沖繩銀行本店

施設名	沖繩銀行本店				
施設管理者	(株)沖繩銀行				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす対応 ・視覚障がい者への対応は、筆談にて対応している ・ATM 近くまで視覚障がい者誘導用ブロックで案内 ・裏口にスロープを設置 ・車いす専用の ATM 設置あり ・貸し車いすあり 				
バリアフリー化の課題	・バリアフリーに関する情報発信、接遇の充実				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	バリアフリー対応状況の表示	建物入口や、カウンター等でバリアフリーの対応状況を表示したサイン等を設置	●		
事業②	バリアフリー講習の実施	年に 1、2 回、行員を対象とした講習を継続実施	●	●	●

短期：～5 年、中期：～10 年、長期：10 年～

④みずほ銀行那覇支店

施設名	みずほ銀行那覇支店				
施設管理者	(株)みずほ銀行				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> エレベーターと裏口にスロープ設置 ATMは車いす対応 バリアフリー対応マニュアル作成済み 				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> 段差の解消など車いす使用者に配慮した動線整備 視覚障がい者誘導用ブロックの設置など視覚障がい者に配慮した動線整備 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	バリアフリー対応状況の表示	建物入口や、カウンター等でバリアフリーの対応状況を表示したサイン等を設置	●		
事業②	バリアフリー講習の実施	年に1、2回、行員を対象とした講習を継続実施	●	●	●

短期:~5年、中期:~10年、長期:10年~

2)教育・文化施設

表-20.教育・文化施設の特定事業

施設名	現状	特定事業(案)
沖縄県立図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・建物内にエレベーター設置 ・筆談ボードの設置など障がい者向けのサービスが充実 	特になし
パレットくもじ市民劇場	<ul style="list-style-type: none"> ・建物内にエレベーター設置 ・ホール後方に車いす席設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー対応状況の表示 ・バリアフリー対応マニュアルの設置 ・大規模改修時の車いす席設置及びアクセス性の向上
琉球新報ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・建物内にエレベーター設置 ・車いす席設置 ・施設までの視覚障がい者誘導用ブロックなし 	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障がい者誘導用ブロックの設置（道路特定事業との連携必要） ・バリアフリー対応状況の表示 ・バリアフリー対応マニュアルの設置
那覇文化芸術劇場 なはーと	<ul style="list-style-type: none"> ・移動円滑化基準に従い整備中 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー対応状況の表示 ・バリアフリー対応マニュアルの作成 ・ストレッチャー等大型の車いすへの対応
那覇市歴史博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・建物内にエレベーター設置 	特になし

①パレットくもじ市民劇場

施設名	パレットくもじ市民劇場				
施設管理者	那覇市				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす対応 ・建物内にエレベーター設置 				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーに関する情報発信の充実 ・前方部での車いす席設置及びアクセス性の向上 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	バリアフリー対応状況の表示	劇場入口でバリアフリーの対応状況を表示したサイン等を設置	●		
事業②	バリアフリー対応マニュアルの設置	ハード整備以外にも、バリアフリーに配慮した接遇やコミュニケーション等に関するマニュアルを作成し、配布（参考：沖縄県、観光バリアフリー対応マニュアル、公共サービス窓口における配慮マニュアル）	●		
事業③	大規模改修時の車いす席設置及びアクセス性の向上	大規模改修時に中通路付近での車いす席の設置や、より使いやすいイスイス型昇降機の設置			●

短期：～5年、中期：～10年、長期：10年～

②琉球新報ホール

施設名	琉球新報ホール				
施設管理者	(株)琉球新報社				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす対応 ・建物内にエレベーター設置 ・車いす席設置 				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・隣接道路から建物入口までの視覚障がい者誘導用ブロックの整備など視覚障がい者の動線整備 ・バリアフリーに関する情報発信の充実 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	視覚障がい者誘導用ブロックの設置	接続する道路（県道39号線、市道泉崎北線）と施設を結ぶ視覚障がい者誘導用ブロックの設置			●
事業②	バリアフリー対応状況の表示	建物入口や、カウンター等でバリアフリーの対応状況を表示したサイン等を設置			●
事業③	バリアフリー対応マニュアルの設置	ハード整備以外にも、バリアフリーに配慮した接遇やコミュニケーション等に関するマニュアルを作成し、配布（参考：沖縄県、観光バリアフリー対応マニュアル、公共サービス窓口における配慮マニュアル）			●

短期：～5年、中期：～10年、長期：10年～

③那覇文化芸術劇場なはーと

施設名	那覇文化芸術劇場なはーと				
施設管理者	那覇市				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・移動円滑化基準にしたがい整備中 ・1階客席中通路、2階客席はストレッチャーでの鑑賞可 				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーに関する情報発信の充実 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	バリアフリー対応状況の表示	建物入口や、カウンター等でバリアフリーの対応状況を表示したサイン等を設置	●		
事業②	バリアフリー対応マニュアルの設置	ハード整備以外にも、バリアフリーに配慮した接遇やコミュニケーション等に関するマニュアルを作成し、配布 (参考：沖縄県、観光バリアフリー対応マニュアル、公共サービス窓口における配慮マニュアル)	●		
事業③	ストレッチャー等大型の車いすへの対応	ストレッチャー等大型の車いすの利用を考慮した経路の設定	●		

短期：～5年、中期：～10年、長期：10年～

3)保健・医療・福祉施設

表-21.保健・医療・福祉施設の特定事業

施設名	現状	特定事業
障がい者活動支援センター (精神障がい、知的障がい、発達障がい者等の就労支援施設)	<ul style="list-style-type: none"> ・車いすでのアクセス可 ・入口にスロープ設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー対応状況の表示

①障がい者活動支援センター

施設名	障がい者活動支援センター				
施設管理者	(公社) 沖縄県精神障害者福祉会連合会				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす対応 ・入口に段差軽減のスロープあり 				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障がい者に配慮した整備 ・バリアフリーに関する情報発信の充実 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	バリアフリー対応状況の表示	建物入口や、カウンター等でバリアフリーの対応状況を表示したサイン等を設置	●		

短期: ~5年、中期: ~10年、長期: 10年~

4)商業施設

表 22.商業施設の特定事業

施設名	現状	特定事業
デパートりうぼう	<ul style="list-style-type: none"> ・建物内にエレベーター設置 ・店舗と歩道に段差があるところがある ・敷地周辺の視覚障がい者誘導用ブロックと歩道の色が同系色で見づらい ・スロープへの案内が未整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー対応状況の表示 ・バリアフリー対応マニュアルの設置
那覇 OPA	<ul style="list-style-type: none"> ・建物内にエレベーター設置 	特になし

①デパートりうぼう

施設名	デパートリウボウ				
施設管理者	(株)リウボウインダストリー				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす対応可 ・視覚障がい者一部対応 ・エレベーター設置 				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗と歩道の段差解消、スロープへの案内の充実など車いす使用者に配慮した動線整備 ・バリアフリーに関する情報発信の充実 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	バリアフリー対応状況の表示	建物入口や、カウンター等でバリアフリーの対応状況を表示したサイン等を設置		●	
事業②	バリアフリー対応マニュアルの設置	ハード整備以外にも、バリアフリーに配慮した接遇やコミュニケーション等に関するマニュアルを作成し、配布（参考：沖縄県、観光バリアフリー対応マニュアル、公共サービス窓口における配慮マニュアル）		●	
その他検討項目					

5)宿泊施設

表-23.宿泊施設の特定事業

施設名	現状	特定事業
ダイワロイネットホテル	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー対応客室 5 室 ・視覚障がい者誘導用ブロック設置 ・バリアフリー対応状況を表示 	<ul style="list-style-type: none"> ・社員研修の実施
ホテルルートイン那覇旭橋駅東	<ul style="list-style-type: none"> ・車いすでの利用可 ・視覚障がい者誘導用ブロック設置 	特になし
アルモントホテル那覇	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー対応客室 1 室 ・視覚障がい者誘導用ブロック設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー対応状況の表示 ・バリアフリー対応マニュアルの設置
ホテルサン沖縄	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー対応客室なし ・視覚障がい者誘導用ブロックなし 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー対応マニュアルの設置 ・視覚障がい者誘導用ブロックの設置 ・大規模改修時のバリアフリー対応客室設置
アバストホテル那覇	<ul style="list-style-type: none"> ・車いすでの利用可 ・視覚障がい者誘導用ブロックなし 	特になし

①ダイワロイネットホテル

施設名	ダイワロイネットホテル				
施設管理者	ダイワロイヤル(株)				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす対応 ・視覚障がい者対応 ・バリアフリー対応客室5室 ・バリアフリー対応マニュアル設置 ・バリアフリー対応状況の表示 				
バリアフリー化の課題	・バリアフリーに関する情報発信の充実				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	社員研修の実施	既存のバリアフリー対応マニュアルを活用した社員研修の実施	●	●	●

短期:~5年、中期:~10年、長期:10年~

②アルモントホテル那覇

施設名	アルモントホテル那覇				
施設管理者	(株)法華倶楽部				
バリアフリー化の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす対応 ・視覚障がい者対応 ・バリアフリー対応客室1室 ・視覚障がい者誘導用ブロック設置 				
バリアフリー化の課題	・バリアフリーに関する情報発信の充実				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	バリアフリー対応状況の表示	建物入口や、カウンター等でバリアフリーの対応状況を表示したサイン等を設置		●	
事業②	バリアフリー対応マニュアルの設置	ハード整備以外にも、バリアフリーに配慮した接遇やコミュニケーション等に関するマニュアルを作成し、配布（参考：沖縄県、観光バリアフリー対応マニュアル、公共サービス窓口における配慮マニュアル）		●	

短期：～5年、中期：～10年、長期：10年～

③ホテルサン沖縄

施設名	ホテルサン沖縄				
施設管理者	(株)ホテルサン沖縄				
バリアフリー化の対応状況	・車いす対応				
バリアフリー化の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーに関する接遇の向上 ・視覚障がい者に対応した動線整備 ・車いす使用者に配慮したバリアフリー客室の整備 				
特定事業	名称	内容	スケジュール		
			短期	中期	長期
事業①	バリアフリー対応マニュアルの設置	ハード整備以外にも、バリアフリーに配慮した接遇やコミュニケーション等に関するマニュアルを作成し、配布（参考：沖縄県、観光バリアフリー対応マニュアル、公共サービス窓口における配慮マニュアル）		●	
事業②	視覚障がい者誘導用ブロックの設置	道路から建物入口までの視覚障がい者誘導用ブロックの設置		●	
事業③	大規模改修時のバリアフリー対応客室設置	大規模改修時にバリアフリー対応客室設置			●

短期：～5年、中期：～10年、長期：10年～

(7)交通安全特定事業

●交通安全特定事業では、音響式信号機の設置や、エスコートゾーンの設置など歩行者の安全性向上のための事業が考えられます。

表-24.生活関連経路の特定事業

生活関連経路名	現状	特定事業
県道 39 号線_那覇 BT~市役所前	・音響式信号機設置	特になし
県道 39 号線_市役所前~県庁北口	・音響式信号機設置	特になし
県道 39 号線 (国際通り)_県庁北口~松尾	・音響式信号機設置	特になし
県道 42 号線 (御成橋通り)	・音響式信号機設置	特になし
市道久茂地松尾線 (一銀通り)	・市道久茂地 9 号 (病院通り) との交差点に音響式信号機が未設置	特になし
市道久茂地 9 号 (病院通り)	・エスコートゾーンが未整備	特になし
市道泉崎北線	・市役所前交差点以外はエスコートゾーンが未整備	特になし
市道泉崎 7 号	特になし	特になし

6.2 心のバリアフリー

- 障がい者、高齢者等の外出を支援するにはハード整備とともに、周りの方が障がいに対する理解を深め、支えあう心のバリアフリーが必要です。
- 歩道や視覚障がい者誘導用ブロックの上での商品や看板の張り出し、駐輪などにより、車いす使用者や視覚障がい者の通行が阻害されたり、音声のみの案内で聴覚障がい者に周知されないなど、心のバリアフリーが行き届いていない状況が見受けられます。
- 障がいについて知り、対処方法を学び、実践につなげていくため、普及・啓発・広報活動、学校でのバリアフリー教育の実施、バリアフリーに関する研修、ワークショップなど心のバリアフリーに関する事業を推進していきます。

表-25.心のバリアフリーに関する既存の取組

実施主体	内容
那覇市	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校向け、一般向けのバリアフリー講習会の開催（年1回程度）
沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> ・ココロつながるプロジェクト（毎年、心のバリアフリーに関する体験イベント等を実施） ・心のバリアフリーに関するパンフレット発行（障がい者等用駐車場の適正利用、視覚障がい者誘導用ブロックについて、ほじょ犬の案内等）
内閣府沖縄総合事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー教室の開催（高齢者、視覚障がい者、身体障がい者等の疑似体験や介助体験等を実施） ・バリアフリー推進協定制度（民間事業者と協定を結び、バリアフリー教室開催への協力などを推進）

～心のバリアフリー推進にあたって望ましいこと

(国土交通省ガイドラインからの抜粋を含む事業の例示)～

- バリアフリーに関する情報提供
- バリアフリーや、ユニバーサルデザインに関する優れた取組の普及・啓発
- 障がい者が利活用する器具や補助犬、各種障がい等を対象としたマークの普及を通じた障がい者、高齢者、妊婦や子ども連れの人等の抱える困難やそのニーズの理解の促進
- 市民の正しい理解を深めるための啓発・広報活動
- 障がい者、高齢者等との交流や、車いす体験するなど小学校・中学校・高等学校における教育活動の推進
- 障がい者や高齢者等の移動の困難さの疑似体験や、サポート方法について学ぶバリアフリー教室の開催
- 障がい者、高齢者等の移動や切符購入等のサポートを行うボランティア活動に対する取組の支援
- 当事者参加型の教育プログラム（ブラインドサッカーやフロアバレー等）等を通じた健常者と当事者とが関わる機会づくり
- マニュアルや教育プログラムの普及・啓発等による行政機関や企業等の職員のバリアフリーへの対応
- 放置自転車対策の推進
- 安全な歩行空間を阻害する行為への対策（歩道での商品のはみだし陳列や、自動販売機・看板等設置の防止）
- 工事中のバリアフリー（通路幅員の確保、段差の解消、視覚障がい者誘導用ブロックの設置、誘導員の配置等）
- 設計・施工者への意識啓発・技術力向上
- 設計者は、施設の計画段階等の早い段階から、高齢者・障がい者等に意見を求めるように努めることが望ましい。
- 国土交通省作成の誰もがができるようにするための「『こころのバリアフリー』ガイドブック」や、「コミュニケーションハンドブック」等を活用した啓発・広報活動の実施

6.3 その他事業

- 特定事業や、心のバリアフリーに加え、情報提供についても重点整備地区において一体となって推進していきます。
- 情報提供の具体的な取組として、重点整備地区におけるサイン・ピクトグラムの統一、まちなかでの駅・バス停・タクシー乗り場までの案内サインの充実などが考えられます。
- 建物のバリアフリー対応状況の表示は、沖縄県福祉マークでの統一が考えられます。